

第23回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

○開催日時 令和2年6月17日（水）

○場 所 書面による説明

○近畿中部防衛局からの説明

I 経ヶ岬通信所における状況等

- (1) 第Ⅱ期工事の状況
- (2) 発電機の稼働
- (3) 交通事故の状況等

II 住民の安全・安心

- (1) 交通安全に対する取組
- (2) 交通誘導及び巡回警備
- (3) 水質調査及び藻場分布状況の調査

III 日米交流及び地域振興策の状況

- (1) 日米交流等
- (2) まちづくりへの支援

IV その他

- (1) レーダー関連区画における防護措置について

○出席者の意見等の概要

(1) 第Ⅱ期工事の状況等について

【質問・意見要旨】

- ・ 工事車両の往来の終了と米軍人の通勤途上の事故防止に繋がるⅡ期工事の早期完成をお願いしたい。（京都府）
- ・ 地域住民の生活環境に最大限配慮するために、土曜工事、特にダンプの使用について必要最小限としていただきたい。（京都府）

【説明・回答要旨】

- ・ 米側からは、米軍人の居住を可能とするための建設工事について、引き続き本年（2020年）12月頃の完成を目指していると聞いている。当局としては、今後とも米軍に対して、土曜日の工事を実施するに当たっては、大型工事車両の1日の交通量が多くなならない作業とするとの説明を守り、安全対策に万全を期すとともに、地域の方々の理解を得ながら適切に工事を進め、可能な限り早期の完成が実現するよう求めていく。（近畿中部防衛局）

【質問・意見要旨】

- ・ 米軍の工事に限らず、宇川地区を通る工事車両について、交通事故防止を徹底するため、特に横断歩道や交差点、橋などでは減速するよう改めて指導いただきたい。（地域住民代表）

【説明・回答要旨】

- ・ いただいたご意見については米側、京都府及び京丹後市に伝え、工事関係車両の交通安全対策を改めて徹底するよう求めていく。 (近畿中部防衛局)

(2) 発電機の稼働について

【質問・意見要旨】

- ・ 今回の発電機の稼働は、どういう事情から生じたのか説明していただきたい。 (京都府)
- ・ 発電機の稼働は平日の日中に限るとともに、予期せぬ休日・夜間の連続稼働の再発を防ぐため、今回の事態の原因を分析し、対策を実行した上で、平素からの万全な維持管理を徹底していただきたい。また、昨年7月に防音壁が設置されたが、防音壁の拡張の必要性に関し、地元区住民の意見をしっかりと確認し、必要な対策を実施していただくとともに、休日・夜間の発電機の稼働時における地元への事前連絡を今後も確実に実施していただきたい。 (京都府)
- ・ メンテナンス等で発電機の稼働が必要な場合は、なるべく平日の日中に稼働させるよう努めるとするこれまでの説明に沿った運用を要請する。また、停電等の緊急事態で通信所の運用を維持するために稼働が必要となる場合があると聞いているので、周辺地域の生活環境に決して有意な影響が生じないよう、防音対策の徹底をお願いしたい。 (京丹後市)
- ・ 発電機については、地元住民から騒音の苦情は入っていないものの、今後も頻繁に、また、長期にわたって土日・夜間稼働することが想定されるのであれば、仮設的なものではなく、しっかりした防音壁を設置するなどの対策を講じることも検討してもらいたい。 (地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ 今般の米軍経ヶ岬通信所の発電機の稼働について、米軍からは、6月2日から4日にかけて、緊急メンテナンスを実施していたところ、商用電力供給のシステムに関する問題が生じたため、通信所の運用を維持していくためには、4日以降も、土日・夜間含めて発電機を稼働させなければならない状況が生じたとの説明を受けている。

今回の事態の原因等、それ以上の詳細については、米軍の運用に関わる情報であるため、明らかにできないものと承知しているが、今般を含め累次にわたり、土日・夜間も含めた発電機の稼働が行われていることは、当局としても誠に遺憾であり、米軍に対しては、今回のような事態が起こることのないように平素からの整備を徹底するよう申し入れている。

当局としては、今後とも、米軍に対して、可能な限り土日・夜間の稼働は控えるという従前の説明に沿った運用がなされることを強く求めていくとともに、発電機による騒音状況の把握に努めるなど、地域住民に有意な影響のないよう取り組んでいきたい。 (近畿中部防衛局)

- ・ 今般、予期せず長期にわたり発電機の稼働が必要な事態となったことを申し訳なく思っている。頂いたご意見を踏まえ、今後とも、地域住民の生活に与える影響を考慮して、可能な限り土日・夜間の稼働を避けられるよう最善を尽くしていく。 (米軍経ヶ岬通信所)

(3) 交通事故の状況等について

【質問・意見要旨】

- ・ 今回の交通事故について、地域の方に迷惑をかけた事故ではなかったかその内容を確認したい。 (京都府)

【説明・回答要旨】

- ・ 今回の2件の交通事故については、軽微な物損事故であり、地域の方にご迷惑をおかけするような事故ではなかったものと承知している。 (近畿中部防衛局)

【質問・意見要旨】

- ・ 物損事故が2件発生したとの報告があったが、交通事故の未然防止対策に重点を置いてあらゆる交通安全対策を継続して講じていただきたい。他方で事故報告については、何が重大な事故で何が軽微な事故に当たるかという点について、誰もがわかる基準づくりをお願いしたい。 (京丹後市)
- ・ 交通事故については、軽微な物損事故が2件との説明があったところだが、以前から申し上げているとおり、特に京丹後市に対しては速やかに事故の情報を知らせるようにしてもらいたい。地域としても、道路環境の改善を実現していくために、積極的に後押しをしていきたいと考えている。 (地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ 悪質・重大な交通事故等が発生した場合は、これまで通り、速やかに関係者に情報提供するとともに、事故の未然防止対策等を協議するため、その状況等をその都度の連絡会で報告させていただく。その上で、当局としては、これまで交通安全講習会や交通安全マップの提供などに取り組んできており、引き続き米軍や自治体、地元の方々と連携しながら、より一層地域の方々の安全・安心の確保に向けて取り組んでいく。また、道路の安全確保のため、道路整備への助成についても、引き続き取り組んでまいりたい。 (近畿中部防衛局)

(4) 水質調査及び藻場分布状況の確認について

【質問・意見要旨】

- ・ 米軍人居住後の施設外への汚水の排出のための調査の結果、万が一悪影響が生じた場合には迅速かつ適切に対応することを改めて確認したい。 (京都府)
- ・ 事後調査は排出開始後いつぐらいの時期に実施する予定か教えていただきたい。 (京都府)
- ・ 米軍の汚水等については浄化槽により処理された後、排水されるとのことだが処理能力に問題はないか改めて確認したい。 (京丹後市)
- ・ 海側への排出はどのような形で行われるのか。また、米軍による排水の開始前後で、海の環境に影響が生じていないか、しっかりと調査の上、結果を説明してもらいたい。また、その上で、万が一、異常が生じていることがわかった場合には、浄化槽の設備改善などを速やかに実施してもらいたい。 (地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ 米軍においては、環境保護のため、日米の関連法令のうちより厳しい基準を選択するとの基本的考えを採用しているものと承知しており、通信所内で発生する汚水についても、浄化槽で適切に処理の上、通信所内の海側の地点から排出予定であり、汚水が直接、海に流れ込むことはないと聞いている。なお、隣接する航空自衛隊経ヶ岬分屯基地も、浄化槽により同様の処理を行っている。当局としては、排出による海の環境への影響を確認するため、周辺海域の海水の水質調査と藻場分布状況の

確認（排出開始前後の比較）を実施する予定であり、万が一、排出による悪影響が生じていることが判明した場合には、迅速かつ適切に対応したい。（近畿中部防衛局）

- ・ 排出開始後の調査は、時期をおいて2回程度実施する予定であるが、具体的な実施時期については、実際に排出が開始される時期等を踏まえ、地元の方々のご意見を伺いながら決めていきたいと考えている。（近畿中部防衛局）

（5）レーダー関連区画における防護措置について

【質問・意見要旨】

- ・ 防壁の設置に当たっては、周辺環境に配慮いただくとともに、設置の手続きが動き出す前に、地元へ丁寧に説明いただきたい。（京都府）
- ・ レーダー関連機器の防護のための防壁の設置について、延期されている状況とのことだが、着工が開始されることが決定した際には、事前の情報提供をお願いしたい。また、工事に当たっては、土砂を運搬する車両が多くなることが懸念されるので、交通安全には留意いただいた上で、なるべく速やかに工事を完了させてもらいたい。（地域住民代表）

【説明・回答要旨】

- ・ レーダー関連機器の防護のための防壁については、4月から着工予定であることを地元で説明したが、諸般の事情により延期されている状況である。今後、着工時期等について、米側から新しく情報を得られた場合は、改めて地元で説明したい。また、工事実施に際しては、いただいたご意見を米側に伝え、周辺環境への配慮、交通安全の徹底及び工事の早期完了を求めている。（近畿中部防衛局）

（6）米軍における新型コロナ感染症対策について

【質問・意見要旨】

- ・ 万が一、米軍関係者の中に新型コロナウイルスの感染者が発生した場合は、京都府や京丹後市と情報を共有して、感染が拡大しないように徹底した対策を講じてもらいたい。（地域住民代表）

【説明・回答要旨】

- ・ 現在までに、米軍経ヶ岬通信所の米軍人等の中で、新型コロナウイルスへの感染が確認された者はいない。米軍経ヶ岬通信所においては、米軍人等の新型コロナ感染を予防し、京丹後における感染の拡大を防止するため、大阪、東京その他影響ある地域への外出制限、不要不急の社会活動への参加制限、通信所立入前の消毒及び検温の徹底、通信所内の定期的な消毒、出勤者を減らすための交代制勤務などの各種対策を徹底してきたものと聞いている。

また、米軍においては、すべての米軍人・軍属・家族について、本年3月13日から6月8日までの間、米国と日本等との間の移動（出張や異動を含む）を原則として禁止し、この間、例外的に許可を得て入国する者に対しては、日本または米国の当局による検疫措置が講じられ、さらに14日間の隔離措置をとることが徹底されてきたものと承知している。その後、6月8日には、米国防省が、米国内の大半の州と日本を含む5カ国において当該移動制限を解除する条件が満たされた旨を発表し

たが、それ以降の入国者についても、引き続き、日本または米国の当局による検疫措置が講じられ、さらに14日間の隔離措置をとることとされたものと承知している。

万が一、米軍関係者の中に新型コロナウイルスの感染者が発生した場合は、米側から情報を得て、京都府や京丹後市と共有するように努めたい。(近畿中部防衛局)

(7) その他

【質問・意見要旨】

- ・ 昨年7月に施設内で実施された訓練では、銃器の扱いに関する報道等がなされた。今後、同様な訓練が行われる場合には、安全管理対策の徹底はもとより、地域住民に不安を与えることがないように、十分に配慮いただきたい。(京都府)

【説明・回答要旨】

- ・ 米軍による活動の詳細については、運用上の理由から公にできないものと承知しているが、通信所の運用に際して、米軍が地域住民の方々の生活に十分に配慮しなければならないのは当然であり、銃器等の安全管理も徹底しているものと承知している。いただいたご意見については、米側にしっかりと伝え、地域住民の安全・安心を損なうことのないよう配慮を求めていく。(近畿中部防衛局)

【質問・意見要旨】

- ・ 京丹後市の基地対策室や防衛局の現地連絡所は、受け身の姿勢でいるのではなく、平素から積極的に、地元の方々に接触して生の声を聞くように心がけてもらいたい。(地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ ご意見は現地連絡所の設置趣旨に合うものであり、京丹後市と連携しつつ、地元の方々の声を広く伺えるように努めていきたい。(近畿中部防衛局)

【質問・意見要旨】

- ・ 最近、新型コロナウイルス感染症対策の影響で、地域外からの来訪者が増えているように感じる。特に豊栄から竹野のあたりは、自転車で通学する児童も多いので、事故などの発生が懸念される。現在、防衛局から外部業者に委託して実施している巡回警備業務について、警備員の巡回ルート及び時間帯を、これらの地域の児童の帰宅時間に合うように設定し直してはどうか。(地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ ご懸念について児童・生徒に対して学校や地域から注意喚起等がなされていると思うが、当局としても、宇川小学校児童の下校時の誘導業務に支障が生じない範囲で可能な協力を行ってまいりたい。(近畿中部防衛局)

【質問・意見要旨】

- ・ 旧宇川中におけるヘリポートの建設については、改めて御礼申し上げます。(地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ 今後も関係行政機関及び地域住民と連携して安全・安心に向けた取組を進めてまいりたい。
(近畿中部防衛局)

【質問・意見要旨】

- ・ 米軍のことではないが、空自経ヶ岬分屯基地の場外ヘリポートの使用については、その設置当初から、民家上空の飛行を避けるよう要望し続けているが、最近、自衛隊ヘリが民家の上を飛行する例が増えているように感じており、特に尾和区の住民からは、不安に思う声が出ているので、民家上空の飛行は避けてもらうよう改めてお願いしたい。また、ヘリの飛来については、空自から事前に情報提供を受けているが、飛行予定の日時だけではなく、何回離発着を予定している等、飛行の態様についても、もう少し丁寧な中身の説明を付していただくようお願いしたい。(地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ 当局から空自経ヶ岬分屯基地に対し、民家上空の飛行に関する地元のご懸念がヘリの運航者にもしっかりと共有されるよう、また、離発着予定の情報提供(※)についても検討がなされるようお伝えする。
(近畿中部防衛局)
- ※ 地元のご意見を踏まえ、現在、空自経ヶ岬分屯基地は、ヘリポート使用予定日時に加え、離発着の予定回数についても情報提供を行っている。

【質問・意見要旨】

- ・ 宇川地区にある狭隘なカーブの道路端は、この時期、雑草が伸びて見通しが悪くなっているところがあり危険なので、除草を徹底してもらいたい。
(地域住民代表)
- ・ 中浜区内の国道178号線は、山側にしか側溝がなく、大雨が降ると溢れ出して道路が川のような状態になってしまう。数十年来の課題であるが、豪雨時には災害につながるおそれもあるので、何とか対応していただければありがたい。
(地域住民代表)

【説明・回答要旨】

- ・ いただいたご意見については、京都府や京丹後市に共有させていただく。
(近畿中部防衛局)

【質問・意見要旨】

- ・ 過去の豪雨による水害で丹後町の宇川地区が被災した際には、米軍人の方々がボランティアで、土砂の運び出しなどの作業に献身的なご協力をいただいた。改めて御礼を申し上げたい。
(京丹後市)
- ・ この4月で地域の代表者等の構成員も新体制になったことも踏まえ、この間の課題を整理・精査していただくため、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しながら、近いうち(できれば7月中)に連絡会を会議形式で開催できるよう調整をお願いしたい。
(京丹後市)

以上